

勉強に励んだりコミュニケーションを楽しんだりする仲間内や不特定多数の集まりとして、朝活やカフェや研究会にサロンなど、富山には目白押し。市民むけ勉強や交流の場として開催。運動体ではなく勉強会や交流会の様相。以下に紹介。敬称略

【1】朝活、早朝の語りの場、

経緯；出勤前の早朝にて勉強や交流の場。09年に東京を皮切りに、全国に個々独立で展開。

特徴 (1)若者(サラマン)対象 (2)題は仕事中心；ビジネス、人生、趣味、金融、他

朝活富山；nagayoshi；週四程、09.10～、もうすぐ2000回、小規模10人/回や中規模30人/回

朝活上市；too、他；月二、14.11～、もうすぐ200回、10/人、かつては20人/回

朝活呉西；mukai,higa；週一、10～20.3 休止終了、15人/回

朝活黒部；okaza；月一、14.12～16.3 休止終了、朝活砺波；水木智子；14年頃のみ活動

【2】街なかの語り場

特徴；地域における語り合いの場でもって、コミュニケーション活性化

街中ゆったりカフェ(上市)；too、他；2013～、月一、100回ほど開催、地元に関するテーマ

滑活交流会(滑川)；shimom；10年頃から数回で休止、滑川の自然など

街の語り場 in 城下町(富山)；murof；隔月、10年頃～23.5 終了、15人/回、題；市街地活性化、他

【3】社会系の市民語り場 社会を憂う開明的な方々の談義場

哲学カフェ(福岡)；nozu；月一、2014～、10数人/回；社会問題を哲学次元で論議 富山にも哲学カフェ有

社会科カフェ(高岡)；hira,hou,sasag；月一、2019～、10数人/回；社会問題を市民レベルで論議

立山憲法カフェ；isi 夫妻,hon；月一、2016～(コトで休止)、20人/回；社会問題論議、地域問題も

小矢部憲法カフェ；高木、

ワールドカフェ(魚津)；kawah,tanig；月一、随分前から、10人/回、題；経済、戦争、教育、原発、他

上市討論会(談話会)；too、他、22年～、年3-4回程、5人/回、題；行政政策、引きこもり、障害、他

Npro カフェ(高岡)；yams；16年頃か、2回ほど、10人/回、休止；地域問題、地域振興、社会問題

【4】専門家の語り場 社会を憂う専門家を中心に市民の参加も

イ病研究会(富山)；muka,kanz；月一、2023.2～、30数人/回、題；鉱山、足尾、公害と戦争、他

細川嘉六研究会(朝日)；kanaz；不定期、以前より、

ジャーナリズムの会(魚津)；

おへその学校(富山)；noir,yamas；18年頃前後10回程、30人/回、休止、題；イ病、政治、他

富山有機農業研究会(富山)；saka,shino、他；不定期、以前より、講演会とイベント、50～100人

富山経済政策研究会(富山)；

富山地震防災研究会(小杉)；**他；月一、2012～、15人/回、題；富山地震活動度、洪水、災害。他

大学の研究室が市民向けに実施も多数あり、(市民大学講座とは別)、ほとんど非公開

【5】カフェのテーマ

- ・哲学カフェ；ベーシックインカム、アイデア、ハイテク論、カト論、グローバルリズムとナショナリズム
流通、愛、宗教とは、地域とは、AI、新自由主義、パンデミック、他
- ・社会科カフェ；富山はエーデンか、経済から家族を考える、他
- ・社会系のカフェ；放射性物質の地中廃棄、国有林野伐採改正法、
ゲーム編集、徴用工問題、不二越問題、地方の生活と未来、他
自然農、微生物、コミュニケーション、農業問題、教育、他
- ・街中ゆったりカフェ；地元根差した面白話
古墳、古代史、椎名道三、ばんどり騒動、米騒動、尺八、桜、キノコ、観光、
腰痛、剣岳登頂、豪雨災害、地球環境、ゴミ問題、引きこもり、夫婦選択別姓、他